

平成 30 年 7 月 25 日
愛 媛 大 学

愛媛大学「学生ボランティア・サポートセンター」開設、 緊急ミーティング「いま、私たちにできることを考える」開催のご案内！

このたび愛媛大学公認ボランティア団体 SCV (Student Campus Volunteers) は、西日本豪雨災害のボランティア支援を目的に、愛媛大学生による「学生ボランティア・サポートセンター」を開設します。

また、活動のスタートアップとして下記のとおり緊急ミーティング「いま、私たちにできることを考える」を開催いたします。

◎SCV とは

教職員と連携しながら愛媛大学の学生のために活動する、愛媛大学公認の学生ボランティア団体で、総勢約 300 名が教職員の支援を得ながら、愛媛大学の学内にある諸問題を学生の視点で解決していく草の根的な活動を行っています。

◎取組の目的

今回の取組は、在学生の 3 分の 1 (約 2,800 名) の学生が被災地の出身であることから、ふるさと支援として“現場ではもちろん、現場に行けないけれどできる支援の提供”を目的に行います。

つきましては、ぜひ取材くださいますようお願いいたします。

日程：平成 30 年 7 月 27 日 (金) 18 時 00 分 から 20 時 30 分

場所：愛媛大学城北キャンパス内 共通講義棟 B 1 階 C R I - 1

内容：教育・学生支援機構長挨拶 (代理：田中副機構長)、学生代表挨拶、現地での活動報告、ワークショップ

※詳細は、別紙「実施要項」を参照ください。

駐車場：無 (公共交通機関をご利用ください)

※伊予鉄道市内電車環状線「赤十字病院前」下車、北へ徒歩約 3 分

※報道機関の方で、車で取材に来られる場合は、正門警備員室で会社名等をご記入の上、来客用駐車場を利用してください。

※送付資料 4 枚 (本紙を含む)

本件に関する問い合わせ先

愛媛大学 教育学生支援部 (近藤)

Tel : 089-927-9160

Fax : 089-927-9171

E-mail : okondo@ehime-u.ac.jp

愛媛大学 SCV／学生ボランティア・サポートセンター設置準備委員会主催

緊急ミーティング 「いま、私たちにできることを考える」

実施要項

1. 日時 平成 30 年 7 月 27 日（金） 18 時 00 分 から 20 時 30 分
2. 会場 愛媛大学城北キャンパス内 共通講義棟 B 1 階 C R I - 1
3. 目的 以下のとおり
 - ① 多くの学生に参加を呼び掛け、災害を考えるきっかけを与える
 - ② また、参加者に現地ボランティアへの踏みだしのきっかけを与える
 - ③ 継続した活動とするためのアイデア発掘の場とする
4. 対象 S C V 所属学生，学生ボランティアに興味がある学生，教職員
5. 内容 機構長挨拶，学生代表挨拶，現地での活動報告，ワークショップ
〈次第〉
 - (1) 機構長挨拶（代理：田中副機構長）
 - (2) 学生ボランティア・サポートセンター代表学生挨拶
 - (3) 被災地にて活動してきた学生からの報告
 - A) S C V 所属学生
 - B) E L S 所属学生
 - (4) ワークショップ「いま、私たちにできること」（阿部）
 - (5) 総括
6. 運営 学生ボランティア・サポートセンター設置準備委員会
 - 代表 河相 翔太（法文学部 3 回生・S C V 統括）
 - 副代表 矢谷 竜範（工学部 4 回生・S C V メンバー）
 - 副代表 篠永信一郎（工学部 3 回生・E L S メンバー）
 - メンバー S C V，E L S，一般学生による
 - 顧問 阿部 光伸（教育・学生支援機構 学生支援センター）

以上

愛媛大学学生ボランティア・サポートセンター設置について

今回の豪雨被害に対して、愛媛大学では既に様々な支援活動を展開しているが、ボランティア参加学生の支援を行うため、大学公認ボランティア団体 SCV (Student Campus Volunteers) を中心にして、ボランティア・サポートセンターを設置することとする。

- 【設置組織名】** 愛媛大学「平成 30 年 7 月豪雨災害 学生ボランティア・サポートセンター」
- 【設置目的】**
- 1) 主として、個人参加する学生ボランティア志願者に対して、情報提供や備品支給補助などの支援活動を行う。
 - 2) 学生を対象にした各種の広報活動やイベントを通じて、ボランティア活動への関心・意欲を喚起する。
 - 3) 危機管理本部や学生生活支援課等と連携・協力し、大学と学生との「パイプ役」となり、愛媛大学の復興支援活動の一翼を担う。
- 【設置期間】** 有期とし、ニーズ解消後解散
- 【設置場所】** ピア・カフェ内
- 【支援対象】** 主に個人で標記災害支援活動への参加を企図する学生を対象とする。但し、情報共有・物品支給等の補助活動においては、学部・学科・ゼミ等にて活動する団体も対象とする。
- 【活動内容】**
- 1) 学生ボランティア・サポートセンターへの学生スタッフの配置
 - 2) ボランティア活動への参加呼びかけ、参加者取りまとめ
 - 3) ボランティア参加学生の聞き取りなど、現地情報の収集、情報発信
 - 4) 学生生活支援課での、作業用備品の配給補助
 - 5) 緊急ミーティング「いま、私たちにできることを考える」開催 (7/27)
 - ▶ 多くの学生に参加を呼び掛け、災害を考えるきっかけを与えることを目的とする
 - ▶ また、参加者に現地ボランティアへの踏みだしのきっかけを与える
 - ▶ 継続した活動とするためのアイデア発掘の場とする
 - 6) 「災害支援キャンペーン」の企画・実施
 - ▶ 義援金・寄付金による支援 (7/20~8/6)、被災地の品物を買う、被災地に行く人を支援する、メッセージによる支援、風評被害を広げない、ふるさと納税への呼び掛け、等々
 - 7) その他、SCV 諸活動とのリンク
 - ① 学生出版部 (MSPT) 編集協力『愛U』での設置紹介
 - ② AIVO による、ボランティア参加者向け「手引き」の作成・掲示
 - ③ AIVO と学生出版部 (MSPT) / 学生映像部 (MSBT) の連携による「ボランティア情報発信・活動報告」に係る文書・映像の作成
 - ④ 学生メンターズ (ESMO) による「出張オープンキャンパス」の計画
 - ⑤ キャリア支援 (CAST) による「ぴあの和 in 愛媛」(9/20-21) の中で他の大学の学生も含めた「活動報告会」の開催
- 【活動の総括】** 本活動を取りまとめると共に、今後起こりうる「南海トラフ地震」への準備も見据えて、多様な観点から常置に向けた検討も行う。

城北キャンパス

会場: 共通講義棟B 1F東側 CRI-1



アイコン凡例	
▲ 出入口	🍴 食堂・カフェ
Ⓟ 駐車場	🛍️ ショップ
Ⓟ♿️ 車いす駐車場	☎️ 公衆電話
Ⓟ🏍️ バイク置場	📺 愛キャンステレビ
🚲 駐輪場	📄 電子掲示板
🏧 ATM	🚬 喫煙コーナー
🚑 AED自動体外式除細動器	